



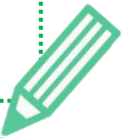
支援センター職員が
活動場所に訪問しま
した！

～いずみ区民活動支援センター～

No.141

訪問記

＝訪問日＝
2018年12月20日



木工ボランティアグループ

IZUMI

いずみ

WOODY

うっでい

活動を始めて10年以上のキャリアを持つIZUMI WOODYは、木工が大好きな男性8人のボランティアグループです。木工製品の修理やペンキ塗装をしたり、新しい木工品の製作もしています。



←製作した作品
↓の数々



←屋外の
大きな設備も
作りました。



取材にうかがった日のメンバーの皆さん

メンバーの方々に
聞きました

●[やいがい]や[楽しさ]は何ですか？

- ・ものが出来上がったときに達成感があります。
- ・「助かった、役に立った」と感謝されるとやりがいを感じます。
- ・新しく作ってほしい、修理してほしいとリクエストをいただくことが楽しさにつながります。
- ・難しいことも仲間で相談し合っとうまくいったときが楽しいです。
- ・思い通りの仕上がりになったときは爽快です。

●挑戦してみたいことは何ですか？

- ・この活動をずっと続けていきたいです。
- ・もっともっと依頼を受けたいです。
- ・下駄箱の色塗りなど、子ども達にも喜ばれるような作業をもっとしてみたいです。



二人の息もぴったりです。



細かい作業も慣れた手つきです。

◆取材を終えて◆



- メンバーの皆さんがお互いを尊重し、協力しながら木工に向かう姿がとても印象的でした。活動が長く続く理由のひとつに、皆さんの「人」や木工などの「物」に対して真摯に向き合う姿勢があるように感じました。
- 新しく出来上がった作品や、修理を終えて生まれ変わった木工品から、作業技術の高さとメンバーの皆さんの温かさが伝わってきました。これからも「IZUMI WOODY」さんの活動を見守っていききたいと思います。

木工ボランティアのご依頼を
お待ちしております。
お気軽にお声かけください！！

団体の連絡先・取材希望・ご相談・各種情報提供
いずみ区民活動支援センター
電話 800-2393 FAX 800-2518
E-mail iz-kuminkatsudou@city.yokohama.jp

